

見つけたい 伝えたい 解決したい



岐阜県立吉城高等学校

少人数教育×探究学習 ～それぞれの夢の実現へ～

1 1クラスは30名

少人数の環境ならではの落ち着いた学びの空間

S T比（教員一人あたりの生徒数）：**8.3**（令和6年5月現在、教員は非常勤講師を除く）

※ S T比：令和5年度の高等学校（全日制、定時制等の課程含む）の全国平均は、13.1

S T比の値が小さい方が、手厚い指導が受けられる教育環境といえます。



授業風景

2 充実した探究学習

国際交流、最先端の科学研究、地域の課題解決……通常の授業に加えて、学びの機会が充実。多くの生徒が探究学習の成果を進路実現に活かしています。

詳しくは
P3~4
P7~8



台湾研修



理数科の探究学習



飛騨市長とともに地域の課題を考える

3 確かな進路実績

普通科：進学、就職、**さまざまな進路希望に対応**した多様なカリキュラム
理数科：**理系、文系大学双方**に対応した充実した進学向けのカリキュラム

令和5年度卒業生実績

普通科：民間企業**全員合格**

公務員**75%**

医療系専門学校**100%合格**

大学：富山大学など国公立大学をはじめとして学び

探究コースを中心に**多数合格**

理数科：卒業生の**76.5%**（大学進学希望者の81%）が

国公立大学に合格



個別進路指導



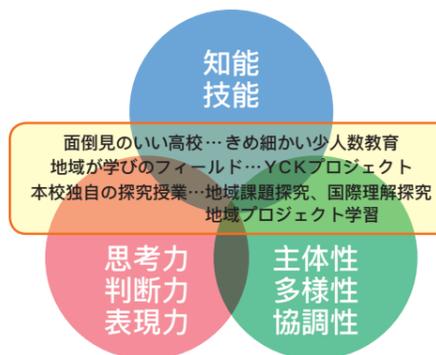
YOSHIKI HIGH SCHOOL



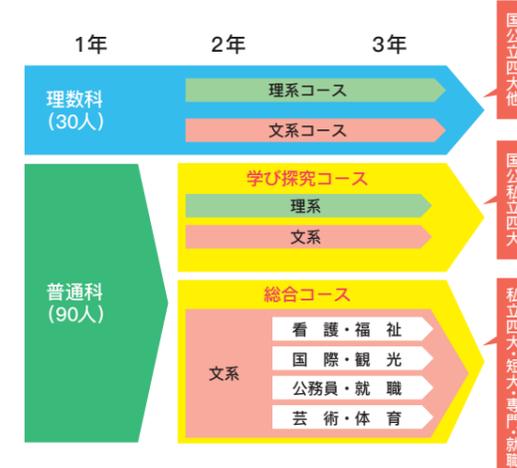
吉城高校で身に付く3つの力は「見つける」「伝える」「解決する」

学力の3要素

設置学科とコース編成



「地域課題探究」、「国際理解探究」は、全校生徒が選択できます。



Message

高校に入学すれば夢が叶うわけではありません。夢を叶えるために努力する場所が高校です。吉城高校には、代表的な学びとしてYCKプロジェクトや理数探究があり、またそれらの学びを支えてくれる先生方（スタッフ）が揃っています。学びの環境は整っています。では夢を叶えるために、何が必要なのか。それは、第一に、学ぼうという“意思”や“モチベーションの高さ”です。ただ指示されたことを行えば目標とする力が付くわけではありません。叶えたい夢や目標があるからこそ“高いモチベーション”が生まれ、そして達成のための計画を練ることができるのです。計画したスモールステップで小さな目標をひとつずつクリアし、夢を叶えるのです。吉城高校では、入学生の皆さんが夢を叶えられるために必要な力を、様々な学びを通して付けられるように、全職員一丸となって全力でサポートします。

学校長 野中 賀雄

手厚いサポート、落ち着いた学びの環境で、夢を叶えるための成長を



普通科

自分の個性や能力を見つけ出し
可能性を広げる学科



授業風景

2年次以降にコースが分かれる



本校独自の活動（地域や国際に関する探究）

- ・YCKプロジェクト
- ・学校設定科目「地域課題探究」「国際理解探究」「地域プロジェクト学習」



普通科学び探究コース

公務員 **75%**合格
民間企業 **全員**合格
医療専門学校 **全員**合格
富山大学など国公立大学 **3名**合格

普通科カリキュラム（令和7年度入学生/単位制）

1単位（1時間）は50分授業 ※一部変更になる場合もあります

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35			
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語Ⅱ	論理表現Ⅰ	家庭基礎	総合探究	LHR																					地域探究	国際探究	
2年	学び探究	古典探究	文学国語	地理総合	公共	数学Ⅱ	数学B	体育	保健	英語Ⅱ	論理表現Ⅱ	情報Ⅰ	化学	物理基礎	生物	英語Ⅱ	古典探究	総合探究	LHR																		地域探究	国際探究
3年	学び探究	論理国語	古典探究	体育	英語Ⅲ	論理表現Ⅲ	地理探究	世界史探究	日本史探究	英語Ⅲ	政治経済	看護数学	古典探究	総合英語	スポーツⅡ	LHR																					地域探究	国際探究

Voice of current students

3年普通科 森 大平
(国府中出身)



吉城高校普通科で過ごす3年間はあなたの人生に大きな変化をもたらすでしょう。普通科では2年生から大学進学への勉強を主軸に置く「学び探究コース」と様々な進路実現を目指す「総合コース」に分かれます。いずれのコースも様々な先生方の力添えを得ることができ、クラスメイトとの交流の中で人間的にも成長することができます。吉城高校は地域と協力しながらYCKプロジェクトと題して様々な活動を行っています。その中には純粋なボランティア活動や生徒が自身で課題を発見し解決を目指す実践的な活動、古川祭に英語ガイドとして参加するなど教科学習と結びついた活動もあります。さらに2年次の地域プロジェクト学習では、自身で見つけた地域課題の探究を行い、課題解決能力を身につけることができます。吉城高校ではいわゆる教室の中での「お勉強」にとどまらず、日頃の学校生活や行事、地域の方々との交流等を通して、社会で通用する力がつきます。皆さんも吉城で「成長」してみませんか？

理数科

これからの時代に必要な幅広い学力を
身に付け、進路を実現していく学科



1年生サイエンスワールド研究

授業に組み込まれた理数科としての探究

- ・「理数探究」：2年次より班別に研究・発表
- ・「校外研修」：東大宇宙線研究所見学・サイエンスワールドでの実験
- ・「出前講座」：外部研究者による最先端研究の講義

希望進路に応じたカリキュラム **特進科**

- ・理系はもちろん、文系にも対応した授業+進路指導

本校独自の活動（地域や国際に関する探究）

- ・YCKプロジェクト
- ・学校設定科目「地域課題探究」など

3年間クラス替えのない環境で学習や行事に専念



2年生スーパーカミオカンデ・KAGRA見学



理数科 **76.5%**が国公立大学合格 (13名/17名)
※地区トップクラスの合格実績

理数科カリキュラム（令和7年度入学生/単位制）

1単位（1時間）は50分授業 ※一部変更になる場合もあります

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35			
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	理数数学Ⅰ	理数化学	理数生物	体育	保健	芸術Ⅰ	英語Ⅱ	論理表現Ⅰ	家庭基礎	総合探究	LHR																					地域探究	国際探究	
2年	古典探究	文学国語	地理総合	理数数学Ⅱ	理数物理学特論	理数物理	理数地学	体育	保健	理数化学	理数生物	英語Ⅱ	論理表現Ⅱ	情報Ⅰ	理数探究	LHR																					地域探究	国際探究
3年	論理国語	古典探究	体育	英語Ⅲ	論理表現Ⅲ	理数数学Ⅱ	地理探究	理数化学	理数生物	理数物理	英語Ⅲ	古典探究	理数生物	理数物理	LHR																						地域探究	国際探究

Voice of current students

2年理数科 西田 陽香
(古川中出身)



理数科は多くの人が大学進学を目指しており、3年間クラス替えがないため仲間と切磋琢磨しながら勉強に励むことができます。また、進路選択においては、理系はもちろんのこと文系にも対応したカリキュラムがあります。私は文系を選択し、将来は心理学部に進学したいと考えています。また、理数科独自の行事として1年生ではサイエンスワールドでの校外研修、2年生ではスーパーカミオカンデ・KAGRAの見学があります。そして、2年生ではグループごとに自分たちでテーマを決めて研究し、発表する理数探究があります。このような経験を通して、学びを深めるとともに、この先必要となる主体性、課題解決能力などを身につけることができます。理数科は勉強が忙しいと思われる皆さんもいるかもしれませんが、私のクラスには部活動に所属しながら勉学に励む仲間や、生徒会活動に力を注ぐ仲間、YCK活動に参加する仲間や、地域課題探究、国際理解探究の授業を選択している仲間もいます。それぞれの目標に向かって努力する仲間の姿から刺激をもらい、自分も頑張ろうという気持ちになれます。先生方は学習や他の活動に対しても親身に話を聞いてくださり、手厚くサポートしてくださるので、いろいろなことにチャレンジし多様な経験をすることができます。みなさんも吉城高校理数科で充実した高校生活を送りませんか。



令和6年3月卒業生の主な合格先と合格者数

国公立大学

新潟大学、富山大学(2)、
名古屋工業大学、鳥取大学、
千葉県立保健医療大学、富山県立大学、
都留文科大学(2)など のべ16名

私立大学

東海大学、金沢工業大学(4)、
岐阜医療科学大学(3)、岐阜女子大学、
中部学院大学(2)、愛知学院大学、
中京大学、中部大学(4)、
名古屋外国語大学、日本福祉大学(2)、
藤田医科大学、名城大学、
立命館大学など のべ51名

短期大学

岐阜市立女子短期大学(2)、
三重短期大学、平成医療短期大学(2)、
愛知文教女子短期大学など のべ12名

専門学校

岐阜市立専門学校、
JA岐阜厚生連看護専門学校(3)、
東海医療科学専門学校、
名古屋文理栄養士専門学校など のべ18名

就職・公務員

岐阜県職員、岐阜県警察官(2)、
飛騨市消防職員、高山市消防職員、
東海旅客鉄道株式会社、
アルプス薬品工業株式会社(2)、
柏木工株式会社、
高山信用金庫など のべ20名

過去8年間の推移 近県の国公立大学合格	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	平成元年度以降 現役合格数
愛知教育大学									7
石川県立大学				1	1	1			6
金沢大学	2	1		1(1)					43
岐阜大学									44
岐阜県立看護大学			1	1	1				17
公立小松大学			1		2				3
公立諏訪東京理科大学		3		1					4
静岡大学	2					3			23
信州大学				1		1	1		23
敦賀市立看護大学				1					1
都留文科大学	1	1	1				2	2	15
富山大学	1	5	2	2(1)	4	1	2	2	104
富山県立大学			2			1	4	1	16
長野大学	3	1		1		1	1		6
長野県立大学				1		1			2
名古屋大学			1						19
名古屋市立大学									4
名古屋工業大学					1			1	10
新潟大学						1	1	1	13
新潟県立大学									3
福井大学		1			1				15
福井県立大学					1				8
山梨大学	1		1		1	1	1		16
山梨県立大学									3
全国の国公立大学 合計 ()は過年度	14	16	15 (2)	11 (2)	21	20	18	16	631

過去8年間の推移 公務員合格	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
一般職			1	1				
税務	1			1		1		
裁判所事務								
自衛隊	4	1			1	2	1	
国家公務員計	5	1	1	2	1	3	1	0
岐阜県職員	5	3		4	1	1		1
岐阜県警察官	2	1	3	2	3	2	3	2
岐阜県警察事務	1	1	1					
警視庁警察官	1							
小中学校事務				1				
飛騨市役所	3	1		1	1	1		
飛騨市消防職員			1	1		1		1
高山市役所	1					3		
地方公務員計	13	6	5	9	5	8	3	4

吉城で進路希望が実現するしくみ

1 学力が伸びる少人数教育

少人数教育の利点を生かし、授業や補習で個々の学力や進路希望に対応したきめ細かい指導を行っています。個人指導も充実しているため、進路実現に向けて着実に学力が伸びます。



大学見学会の食堂で

2 ていねいな受験指導

生徒一人ひとりに寄り添いながら合格・内定まで責任を持って指導します。面接、小論文対策は担当制で個別指導を行います。

また、進路希望に応じた模試を本校で受験できるので、全国レベルでの自分の実力を確認しながら学習に取り組むことができます。



模擬面接の様子

3 豊富な進路プログラム

年間を通して実施される行事を通し、自分の進路についてじっくり考えることができます。

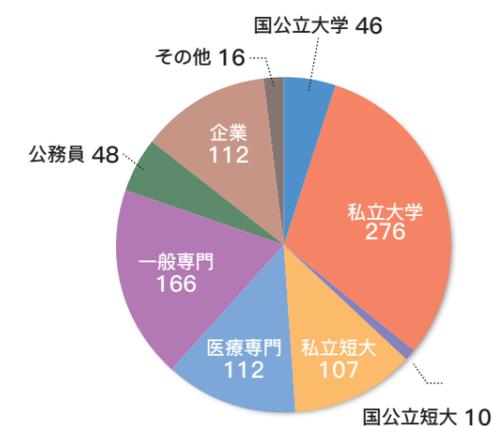
進路プログラムの例

夏休みインターンシップ、夏休み大学見学会、集中学習会、
小論文講座、分野別説明会、進路説明会、進学説明会、
共通テスト説明会、特別編成授業(12月～)、
卒業生による受験体験発表会 など



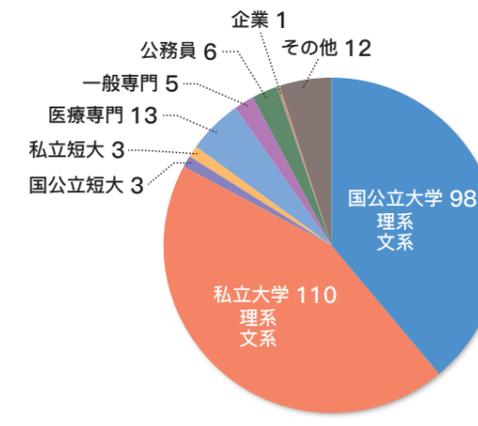
教室外での質問にもいつでも対応

平成26～令和5 普通科卒業生(893名) 進路先



多様な選択肢から進路を実現できる学科

平成26～令和5 理数科卒業生(251名) 進路先



大学進学者の約半数が国公立大学に進学する
飛騨地区有数の大学進学(特進)科

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

YCKプロジェクトとは、みなさんが地域を舞台に、自分のキャリア（自分はどう在りたいか・どう生きたいか）と切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校と地域が様々な力を持ち寄りて創る「みんなの学習」です。



吉城高校を卒業するまでに身に付ける力（見つける・解決する・伝える）は、変化の激しい、予測困難な時代に必要とされる力です。これらを育成するために、

- ①学校設定教科「ESD」
- ②各教科の授業
- ③総合的な探究の時間
- ④課外活動プログラム

の4つのフィールドで、地域（実社会）との接点を重視した学習プログラムを積極的に展開しています。行政や地元企業、地域住民など学校外の立場や価値観の違う方々と、「地域の担い手を、社会総がかりで育てる」という方向性を共有し、協働することで、吉城高校のYCKプロジェクトは実現します。

1 学校設定教科「ESD」(持続可能な開発のための教育)

「地域課題探究」

地域の課題解決の糸口を探る探究活動に、学年を超えてグループを編成し、一年間じっくりと取り組みます。自分の探究課題を見つけ、その解決に向けて力を持ち寄り、成果を報告会で伝えます。

【探究テーマの例】

- ・飛騨市のご当地キャラを広めたい
- ・山椒を若者に広めたい
- ・古川の魅力を広めたい（カフェメニュー）



「国際理解探究」

台湾中部の嘉義県新港郷にある「新港文教基金会」の学生ボランティアとホームステイ研修を通して互いの国の自然・文化・歴史・魅力・課題を英語で学び合います。令和5年度は新港芸術高校と姉妹校の締結をし、交流をしました。令和6年度以降も交流を続けていきます。

また、オンラインや新港文教基金会の方が飛騨を訪問された際にも交流を行っています。

【交流会テーマの例】

- ・どのようにしたら飛騨古川にも多くの観光客が訪れるのか
- ・飛騨に住む若者を増やしたい



「地域プロジェクト学習」

2年生普通科で実施しています。持続可能で魅力ある地域づくりへのアイデアを考える探究活動を通して、自己の在り方生き方を考えます。

- ・飛騨市長による講話
- ・大人と学ぶ地域の課題



「地域課題探究」市役所の方と打ち合わせ



「国際理解探究」台湾研修



「地域課題探究」カフェメニュー開発



YCKプロジェクト報告会

2 各教科の授業（飛騨市と連携して実施する授業）

学校外の方とつながって、地域の現状や高校生に求められることを知ること、視野を広げ、各教科科目の授業の学びを深めます。

- ・保育園英語交流【英語科】
- ・福祉人材育成【家庭科】

3 総合的な探究の時間（1・2年生）

各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、自分の意見を明確にして、他者と対話する能力を身に付けます。

- 1年生：コース・科目選択に向けた進路を探究します。自己理解はもちろん社会や職業について探究し、目標を明確にします。
 - ・キャリア教育講座
 - ・地域の大人と語る会
- 2年生：進学・就職に向けた探究活動です。情報分析や問題解決、表現と実行など進路決定に必要なプロセスを身に付けます。

4 課外活動プログラム（自由参加）

自分の興味・関心・予定に合わせて参加できる地域貢献活動です。実際に地域に出かけて多様なプログラムを実施します。各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、他者と対話する能力等が発揮されます。



2024 課外活動プログラム

活動の詳細はこちらからご覧になれます



キャリア教育講座



地域の大人と語る会



古川祭英語ガイドボランティア



高齢者福祉施設清掃ボランティア



学習サポーター



絵本の読み聞かせ会



子ども食堂お助け隊



市長による地域課題解決ワークショップ

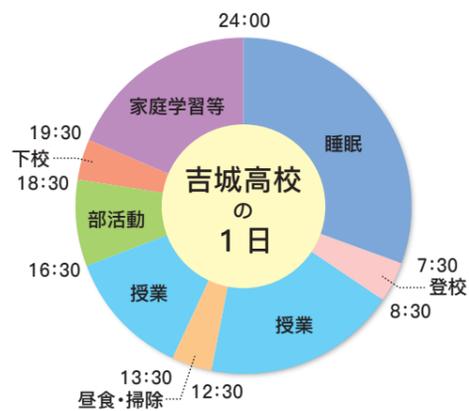


飛騨の薬草を学ぼう

吉城高校では自分らしさや互いのよさを認め合いながら学ぶことができます。身に付けた力は今後、多様で予測不可能な社会を生きていくことに不可欠です。吉城高校には地域社会とつながることによって生まれる新しい発見と成長のチャンスがあふれています。皆さん、吉城高校と一緒に学びましょう！



学校生活 ~安心して学べる高校!明るく規律ある学校生活!~



美しい風景を眺めながら歩く通学路

美しい季節の変化が楽しめる通学路を通り、一日がはじまります。夕刻、帰宅途中の吉城坂からは、夕焼けに染まる空と眼下に広がる古川の町並みがありなす息をのむような美しい光景を眺めることができます。登下校で目に映る風景が3年間の思い出となります。

校舎内携帯電話は使用禁止

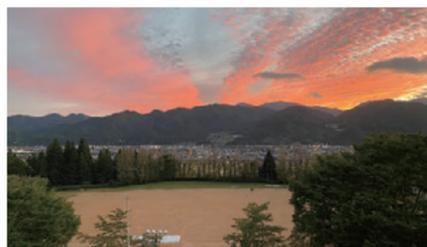
安心して学習活動に集中できるように校舎内でのスマートフォンの使用を禁止しています。休み時間に生徒同士の会話も増え、コミュニケーション力が高まります。

落ち着いた環境で、安心して送る学校生活

少人数教育の落ち着いた雰囲気の中で、日常生活の細かいことでもサポートを受けることができ、安心して勉強や部活動等に集中出来る環境が整っています。

18:30に下校のチャイム

放課後のさまざまな活動は18:30で終了です。充実した放課後の活動を切り替えて家庭学習に励む吉高生のためです。



夕焼けに染まる古川町



登校風景



安心して集中できる授業



面談

充実した校内設備



エアコン完備



プロジェクター



プリンター・文房具



充実の図書室



トレーニングルーム



購買コーナー

柏葉祭とは?

吉城高校最大の生徒会行事、文化祭のことです。「柏葉祭 (はくようさい)」の名称は、吉高のシンボルツリーである柏 (かしわ) の葉に由来しています。全校のさまざまな団体が統一テーマに沿ってそれぞれの作品を発表します。クラスごとの出し物もあり、全員でイベントの成功に向けて取り組むことで、クラスの団結は一気に高まります。令和6年度は8月30日、31日の2日間連続で開催。広く一般の方々にも公開し、多くの方々を吉城高校に迎え、文化祭の雰囲気を楽しんでいただくと同時に、吉高生との交流が深まる場にもなっています。



令和5年度 生徒会会長 荒井 一花
(3年理数科 古川中出身)



私は吉城高校で過ごした2年間で自分から発言し、主体的に行動する力が身についたと思います。吉城高校にはESDや課外活動プログラムなどの独自の活動があります。

ESDでは、学校の先輩や後輩と話し合う機会があったり、地域の方々と関わったりすることができます。そのなかで自分の意見を積極的に伝える力や、自分で考えて動く力を伸ばすことができたと感じます。また、課外活動プログラムでは自分の興味のある活動に参加して、好きなことを深めたり経験したことのない活動に参加し、新たに興味のあることを見つけたりすることができます。先生方のサポートも手厚く、昼休みに聞きに行くと必ず先生方は答えてくださって、進路や成績で悩みがあると真摯に話を聞いてくださいます。

年2回の球技大会や9月に行われる柏葉祭では、クラスで協力し取り組みます。クラスのみならず準備や練習することはとても楽しく、良い思い出になります。

皆さんと一緒に、吉城高校で楽しい学校生活を送りませんか。

令和6年度 生徒会会長 丸山 一葉
(3年理数科 古川中出身)



吉城高校では柏葉祭などの行事をはじめ、高校ならではの部活動やYCK活動、理数科の理数探究など、様々な体験ができます。私は科学部で全国大会に出場したり、ESDで飛騨市のキャラクターを考案したりしました。他にも、生徒会で柏葉祭の運営を経験しました。今まで運営という立場で参加したことがなかったので、大変なこともありましたが、この活動によって、先を見通して行動する力やより楽しくするための企画力がついたと思います。

YCK活動では夏休みに地域の小・中学生に勉強を教える、学習サポーターに参加しました。その活動をする中で、より分かりやすく伝えるにはどう工夫すれば良いか考えたり、自分の進路を見つめなおすきっかけになりました。様々なことに挑戦することは、自身の視野を広げることにつながり、進路を考えるきっかけになります。吉城高校では、社会に出てからはあまり経験する機会のない活動に参加でき、自身の力を伸ばすことができます。

ぜひ高校生のうちに様々なことにチャレンジしてください。

部活動 ~加入率 86%~

(令和6年4月23日現在加入率)



▶ 平成27年度～令和6年度 主な成績 (県上位以上)

【陸上競技部】

- ◎全国高等学校総合体育大会 女子やり投げ **5位**
- ◎国民体育大会 少年女子やり投げ **13位**
 - ・東海選手権大会 女子円盤投 **出場**
 - ・東海選手権大会 男子砲丸投 **出場**
 - ・岐阜県高等学校新人大会 女子走幅跳 **4位**

【女子バレーボール部】

- ◎岐阜県高等学校総合体育大会 **ベスト4**

【剣道部】

- ◎岐阜県高等学校剣道新人大会 男子個人戦 **第3位**

【科学部】

- ◎全国高等学校総合文化祭自然科学部門 **文化連盟賞**
 - ・岐阜県児童生徒科学作品展 **最優秀賞**
 - ・岐阜県自然科学系部活動研究発表会 **優秀賞**

【美術・写真部】

- ◎全国高等学校総合文化祭 写真部門 **文化連盟賞**
 - ・岐阜県高等学校写真コンテスト **最優秀賞**
 - ・岐阜県青少年美術展青年部 **最優秀賞**
- ◎全国高等学校総合文化祭 美術工芸部門 **出展**
 - ・岐阜県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール **最優秀賞**

魅力的な部活動がいっぱい！

【運動系】

- 陸上競技部
- 軟式野球部
- サッカー部
- ソフトテニス部
- 女子バレーボール部
- 卓球部
- 男子バスケットボール部
- 剣道部
- 弓道部

【文化系】

- 茶華道部
- 吹奏楽部
- 美術・写真部
- 科学部



女子バレーボール部 駒屋 のぞみ
(3年普通科 国府中出身)



女子バレーボール部では、一人一人が目標を持って活動を行っています。全員で繋いだボールから速い攻撃のバレーをするために、練習中でのコミュニケーションは不可欠です。皆で声を出し合い、明るい雰囲気の中、お互いの気持ちを高め合いながらチーム力を向上させています。

また、遠征や試合後にはミーティングを行い、学年関係なく意見を出し合い、そこで考えた課題を克服するために練習目標の確認や練習メニューの見直しを自分たちで行っています。顧問の先生や、外部コーチの方にも熱心に指導していただき、常にプレーヤーを気遣ってくれるマネージャーと共にチーム一丸、日々の練習に励んでいます。

全員で向上心を持ちながら目標に向かって取り組むことで個々の成長にも繋がります。ぜひ、一緒に「我武者羅」に走り続け、充実した高校生活を送りましょう。

剣道部 吉川 知希
(3年普通科 丹生川中出身)



剣道部では、男子インターハイ出場・女子県ベスト4を目標に活動しています。目標達成のために剣道の練習はもちろん、武道を修めるものとしての礼儀、あいさつなど日常生活も大切にしています。

練習では全員で声を出し合い、学年関係なく意見を出し合い活気ある雰囲気、楽しく本物を目指し取り組んでいます。また、顧問の先生や外部から来ていただく先生方からの確かで熱い指導をいただいています。遠征や練習試合を組んでいただき、そこで自分たちの実力を試す機会があります。

剣道部は未経験者、マネージャーも大歓迎です。もちろん経験者も、少しでもやってみたいと思う人も歓迎しています。仲間と大きな目標に向かって懸命に取り組むことで精神的にも、身体的にも成長することができます。ぜひ、みなさんも剣道部で楽しく学校生活を送りませんか。

科学部 野原 久遠
(3年理数科 宮中出身)



科学部では、全国大会最優秀賞を目指して活動しています。研究する上で、理科科目の理解はもちろん理論計算をしたり、研究論文を読んだりするために数学、英語の知識が必要になるので、部活だけでなく勉強も真剣に取り組む文武両道を大事にしています。

科学部は、モノづくり・プログラミング・研究活動に興味がある人、理系大学に進みたいと考えている人、研究者になりたい人におすすめです。パソコンの使い方やプログラミング、実験装置を作成する為のCADのデザインなど様々な分野を学ぶことができます。自分の好きな分野ややりたい分野を選択でき、わからないことはインターネットを使用したり、顧問の先生や先輩方から丁寧に教えていただいたりしています。

文化祭では科学部として科学を用いて来客の皆様にも面白いと思ってもらえるような出し物を作ります。

研究をしながら勉強も大学に行っても必要なことも学べるので研究部活は、ここしかありません。皆さんも不思議に思ったことを一緒に研究しませんか。



学校行事 ~吉城高校は中学校にはなかった体験がいっぱい!~

4月

- 入学式
- 対面式
- 新入生オリエンテーション
- 課題考査
- スポーツテスト

5月

- 球技大会

6月

- 前期中間考査



球技大会



沖縄修学旅行

10月

- 中学生一日入学
- 球技大会
- 沖縄修学旅行
- 金沢遠足
- 上高地遠足

11月

- 創立記念日
- ふるさと教育週間
- 理数科校外研修
- 後期中間考査

12月

- 3年生特別編成授業開始
- 三者懇談



上高地遠足



台湾研修

7月

- 理数科校外研修
- 三者懇談
- 中学生オープンスクール
- 大学見学会
- インターンシップ

8月

- 小学生サイエンス教室
- 台湾研修
- 集中学習会
- 課題考査
- 柏葉祭

9月

- 就職試験
- 前期末考査



柏葉祭

2月

- 学年末考査
- 理数探究・YCKプロジェクト報告会
- 3年生を送る会

3月

- 卒業式
- 離任式
- 受験体験発表会
- 集中学習会
- 合格発表



卒業式

1月

- 課題考査
- 大学入学共通テスト

卒業生よりメッセージ

武藤 恒平 (日枝中出身)
平成26年度 理数科卒業生
岐阜県立岐阜高等学校



吉城高校では、就職する生徒や、専門学校や大学へ進学する生徒など幅広い進路選択を間近で見ることが大きな魅力です。初めからひとつの進路しか見えていない場合と、複数の選択肢からひとつを選んだ場合では大きく違い、後者はその進路に責任感が生まれ、その先の原動力となります。実際に私は、理数科のクラスメートや普通科の友人たちが就職、専門学校、大学進学などさまざまな進路選択をするのを目にしながら、自らの進路を決めました。このおかげで、「自分で選んだ進路だからいつかは良いものになりたい」という気持ちが出てきて今でもモチベーションになっています。吉城高校のもうひとつの魅力は、先生方が生徒の将来を真剣に考えてくれることです。このことを生徒だったときと教員として吉城高校に戻ってきたときとの両方で実感しました。高校時代は担任の先生と何度もぶつかる中でその先生の本気の気持ちが自分を成長させてくれました。その先生は教員になった今でも助けてくださり応援してくれる存在になっています。教員になってからは、生徒一人一人の進路のために膨大な時間をかける先生や、生徒の進路が決まった後の心から喜ぶ姿が目に見えています。書ききれない思いがたくさんありますが、今でも吉城高校で出会った人には支えられているし、心から吉城高校に入學してよかったと思っています。

野中 麻由 (古川中出身)
平成30年度 普通科卒業生(ソフトボール部)
病院勤務



私は現在、飛騨市の病院で作業療法士として働いています。入学当初は作業療法士という仕事があることを知りませんでした。自分が将来どんな仕事に就きたいのか悩んでいるときに、先生方が親身になって相談に乗ってくださいました。そのおかげでやりたい仕事は明確になりました。進学先を決めるときには、どんな学校があるのかを紹介してくださったり、医療系に進学する生徒のために論文や面接練習があったりなど、最後まで手厚いサポートがあるため、安心して受験当日を迎えることができます。吉城高校の強みは、座学以外の活動を通してさまざまな経験ができることだと思います。YCKプロジェクトでは、近くにある養護老人ホームを訪問し、実際に地域の高齢者と交流する機会がありました。そこでの経験は、自分の将来像や強みを見つけることのできる良い機会となりました。吉城高校は、さまざまな経験を通して、自分のやりたい将来像を見つけることのできる環境が整っていると思います。ぜひ、吉城高校を選択肢のひとつとして考えてみてください。

朝田 裕大 (古川中出身)
令和3年度 理数科卒業生
大阪公立大学 工学部 宇宙工学科



私は現在、大阪公立大学で航空宇宙工学について学んでいます。航空宇宙工学に興味を持ったのは理数科の課題研究がきっかけでした。課題研究では、自分たちで決定したテーマについて実験などを通して探究し、結果をまとめて発表しました。この課題研究を通じて興味が深まり、航空宇宙工学科の受験を決めました。吉城高校理数科の強みは、3年間クラス替えがなく、ほとんどの人が大学進学を目指していることです。3年間同じ仲間と目標に向かって取り組むことができるので、周りの仲間が努力している姿に刺激をもらうことができます。またこの大学に合格することができたのは、吉城高校の先生方のおかげだと思っています。先生方は、なかなか志望校が決まらなかった私の相談にいつも親身になって話を聞いてくださいました。休み時間や放課後には受験勉強でわからなかったところなどを丁寧に教えてくださいました。塾に通っていなかった私にとって、吉城高校の先生方はとても心強い存在でした。吉城高校は自分の目標を叶えるにはとてもいい学校だと思います。ぜひ吉城高校という選択肢を考えてみてください。

藤堂 美月 (国府中出身)
令和4年度 普通科卒業生(サッカー部)
富山県立大学 看護学部



私は現在、富山県立大学看護学部で看護を学んでいます。看護を学ぶ中で、吉城高校での経験に助けられている部分が多くあります。看護は、自分が患者さんのためにどのようなケアを行う必要があるのか、患者さんが回復するためにはどのようなことを改善するべきなのかを考える必要があります。自ら考え行動する力や原因を見つけ解決策を考える力が重要視される職業です。吉城高校では、YCKプロジェクトが行われており、自発的に取り組みに参加し、地域の人々との関わりを通して自分なりに地域について考える機会が充実しています。そのため、看護に必要な力をたくさん身につけることができると思います。先生方には、数え切れないくらいたくさんサポートしていただきました。特に受験時にはたくさん背中を押していただき、そのおかげで最後まで諦めずにやりきることができました。また、大好きな友達と柏葉祭や球技大会などを共に楽しんだこと、苦しい受験期間を励まし合って乗り越えたことなど、吉城高校での生活は一生の思い出です。ぜひ吉城高校で、楽しく、学びの多い学校生活を送ってください。



- 昭和23年11月1日 岐阜県吉城郡吉城高等学校開校式
(定時制課程・昼間：普通科、農業科、家庭科)
- 昭和28年4月1日 県立移管、岐阜県立吉城高等学校と改称
(定時制課程：普通科、農業科、被服科)
- 昭和31年4月1日 通常課程普通科設置
- 昭和38年4月1日 定時制課程廃止
- 昭和48年4月1日 理数科設置
- 昭和52年3月25日 現校舎(上気多)へ移転
- 平成10年11月1日 創立50周年
- 平成20年11月1日 創立60周年
- 平成30年4月1日 県下初、定員30人クラス設置
- 平成30年11月1日 創立70周年
- 平成31年4月1日 単位制高校スタート
- 令和元年7月以降 エアコン・ICT機器整備
- 令和2年4月以降 (コロナ感染症予防のため) オンライン授業開始
- 令和3年1月以降 一人一台タブレット貸与開始



岐阜県立吉城高等学校

〒509-4212 岐阜県飛騨市古川町上気多1987-2
 TEL: 0577-73-4555 FAX: 0577-73-6475
<https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/yosiki-hs>
 E-mail: c27340@gifu-net.ed.jp

吉城高等学校
ホームページ



吉城高等学校
インスタグラム

